



がんばってます Vol.21

臨床工学科

日々頑張っている仲間たちの姿を通して友愛記念病院内をご紹介するこのコーナー。
第21回目の今回は、臨床工学科にスポットを当てました。

Q 臨床工学科とは、 どんな科ですか？



福岡CE

皆さんは病院でたくさんの医療機器を目にされると思いますが、簡単に言うと臨床工学技士(CE: Clinical Engineer)とは、医師の指示のもと院内にあるすべての医療機器の操作および保守点検を行う専門の技術者です。その臨床工学技士が所属する科が、臨床工学科になります。臨床工学技士は国家資格で、当院では現在4人の臨床工学技士が当科に所属しています。

Q 臨床工学科では、どんな業務を行っているのですか？



福岡CE

医学と工学の両面を兼ねそなえた専門職としてチーム医療に貢献する臨床工学科には、大きく6つの業務があります。

1 循環器業務

心臓カテーテル検査時に検査・治療に必要なデータや使用材料を記録管理するほか、呼吸・脈拍・血圧など複数のデータを同時に測定するポリグラフ、血管内超音波装置(IVUS)、体外式ペースメーカー、大動脈内バルーンポンピング装置(IABP)などの操作を行っています。



心臓カテーテル手術には臨床工学技士が立ち会う必要があるため、夜間/休日でも30分以内に駆け付けられるオンコール体制を取っています。

2 人工呼吸器管理業務

人工呼吸器の日常点検をはじめ、定期点検、トラブル時の対応や毎日の巡回を行い、呼吸状態の情報収集や設定条件の検討を行っています。また、呼吸サポートチーム(RST: Respiration Support Team)の一員として週1回の回診を行っています。

3 血液浄化業務

院内のすべての血液透析に係わる業務を担当するほか、エンドトキシン吸着(重度感染症に対応)、血漿交換、腹水濾過濃縮再静注などを行っています。他院の維持透析患者さんの一時受け入れもしています。

患者さんご本人や患者家族への説明も、大切な仕事のひとつです。それだけに、コミュニケーション能力も磨かなければなりません。

